

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-2-8 事業名：観光交流拠点整備事業（わたり温泉鳥の海）		
事業費：総額 100,000 千円 国費 79,999 千円 （内訳：工事費 100,000 千円）		
事業期間：平成 26 年度～平成 27 年度		
事業目的：防災集団移転跡地で計画している観光ゾーンの整備と併せ、観光の拠点である「わたり温泉鳥の海」を整備し、賑わいのある町づくりを行う。 事業地区：荒浜地区		
事業結果		
観光交流拠点施設わたり温泉鳥の海北側駐車場改修工事 舗装工 3.395 m ² 側溝・歩車道境界ブロック・街灯再設置	27,561 千円	
観光交流拠点施設わたり温泉鳥の海周辺整備工事 舗装工 1.187 m ² 平板ブロック 136 m ² 土間コンクリート 742 m ² 擁壁・アルミフェンス 97 m ²	42,281 千円	
観光交流拠点施設わたり温泉鳥の海西側駐車場等整備工事 路盤工 6.170 m ² 舗装工 2.860 m ²	30,158 千円	
事業の実績に関する評価		
① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○被災した施設の復旧に併せ、減少した観光客を取り戻すために必要な駐車場整備により、年間 134 千人が利用し、施設の機能強化が図られた。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。		
② コストに関する調査・分析・評価 ○巨理町財務規則等に基づき適正に指名競争入札を実施しており、事業費積算においては公共土木工事積算基準などの適切な算定根拠に基づいている。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。		
③ 事業手法に関する調査・分析・評価		
	想定事業期間	実際の事業期間
工事	平成 26 年 7 月～平成 27 年 8 月	平成 26 年 7 月～平成 28 年 3 月
⇒ 想定事業期間を若干超えたものの、他事業との調整によるやむを得ないものであり、事業手法は適切であったと考える。		
事業担当部局 巨理町商工観光課 観光推進班 電話番号：0223-34-0513		